

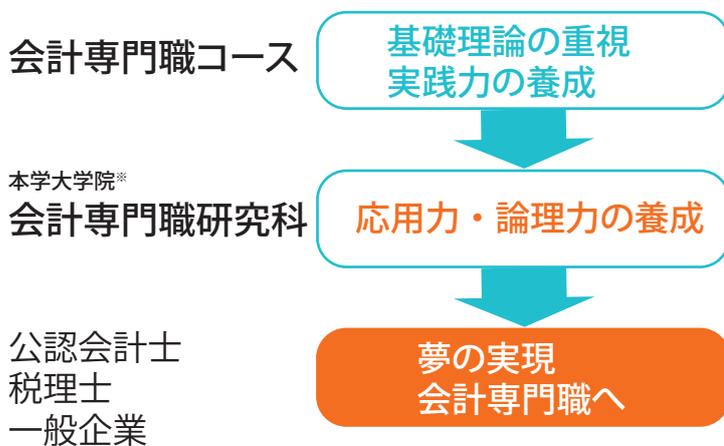
公認会計士・税理士をめざすなら



商学部 会計専門職コース

- ・ 公認会計士・税理士をはじめとする資格取得をバックアップ
- ・ 理論と実践の両方を学び、現場重視の活きた知識を獲得
- ・ 語学修得も進め、グローバルに活躍できる人材の育成をめざす

会計専門職への道筋 熊本学園大学モデル



※大学院会計専門職研究科への内部特別推薦枠を用意。
飛び級制度を使えば、最速5年間で修士号の取得が可能。
大学院を修了すると、公認会計士試験・税理士試験の科目免除を受けることができます。

会計専門職コースの特色

- ・ 経験豊富な公認会計士・税理士が講義担当
- ・ 少人数制のきめ細かい指導
- ・ 初学者にあわせたプログラム
- ・ 会計事務所へのインターンシップ
- ・ 企業調査による経営実践の理解
- ・ プレゼンテーション能力の構築
- ・ 課外講座への積極的支援

⇒ 会計専門職として、一生涯の研鑽を積み、顧客視点に立ちアドバイスできるための土台作りをして、グローバルに活躍できる人材の育成を行う

公認会計士試験合格者数

2023年度 論文式合格者	2名	2016年度 論文式合格者	1名
2022年度 短答式合格者	1名	2014年度 論文式合格者	2名
2021年度 短答式合格者	1名	2013年度 短答式合格者	2名
2017年度 短答式合格者	1名		

※本コースの出身の学生（現役・既卒含む）

税理士試験に 84名が科目合格

本コース出身の学生（現役・既卒含む）がこれまでのべ84名*税理士試験に科目合格を果たしています。

※2008-2023年度

課外講座の補助あり

資格の学校TACと提携し、課外講座として、日商簿記3・2・1級、公認会計士、税理士を設けています。

会計専門職コース生のうち成績優秀者向けに課外講座の受講料補助があります。例えば、公認会計士、税理士簿記論等の課外講座を大学補助により受講することができます。

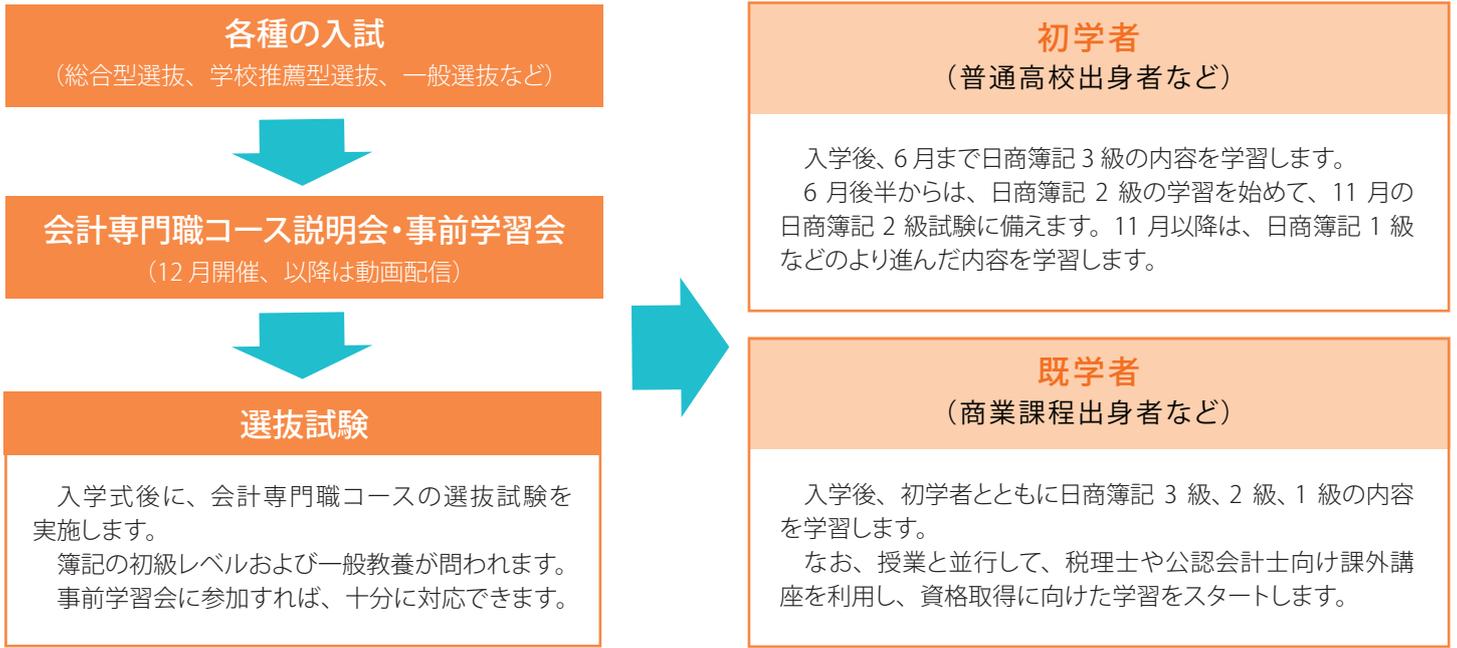
会計専門職コース に入るには…

商学部商学科の合格者のうち専門職コースを希望する方が対象です。
入学式後の専門職コース選抜試験を受験してください。詳しくは次頁をご覧ください。

12月から順次、専門職コースの説明会・個別相談を行います。

ご不明なこと、資格に関するご相談は、遠慮なくお問い合わせください。

会計専門職コース担当：日野 修造 s-hino@kumagaku.ac.jp



入学	1年次	2年次	3年次	4年次
入学後 コース 選抜試験	基礎簿記を中心に 日商簿記2級 合格をめざす ○ 基礎簿記Ⅰ・Ⅱ ○ 基礎演習 ○ 簿記特講 ○ 会計学入門 ○ サブゼミ	基礎能力を身につけ、 日商簿記1級合格を めざす ○ 発展簿記Ⅰ・Ⅱ ○ 発展演習 ○ 財務会計論 ○ 工業簿記Ⅰ・Ⅱ ○ サブゼミ	会計学の専門的知識を学ぶ 公認会計士試験、税理士試験にチャレンジ ○ 応用演習Ⅰ・Ⅱ ○ インターンシップ ○ 税務会計論 ○ 原価計算論 ○ 管理会計論Ⅰ・Ⅱ ○ 会計監査論 ○ サブゼミ	○ 会計制度論 ○ 結合会計論 ○ 財務諸表分析 ○ 企業法 ○ 民法
演習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業訪問調査、調査の基本的手法の修得 ・ 企業実地調査、インゼミでの成果発表 ・ 会計事務所でのインターンシップ ・ 卒業論文作成 			

※ このほかにも、商学部向けに開講されている講義を受講します。

目標に向かって進む学生を全面的にサポート



本学からは数多くの卒業生が会計・税務の世界に進んでおり、ビジネスの最前線で活躍しています。また、本学の大学院にはこれらの世界をめざす学生が在籍し、日夜勉強に励んでいます。会計専門職コースでは、こうしたネットワークを活かして、特別講義や勉強会などを開催、頑張る学生を強力にバックアップしています。特に、会計専門職コースの学生を対象とした、監査法人や税理士事務所でのインターンシップは、会計・税務の現場を観察できる、貴重な就業体験の場となっています。マナー講座などの事前研修も行い、会計のプロのリアルを体験します。

大学院（会計専門職研究科）への進学は、公認会計士や税理士への近道



会計専門職コースを卒業後、本学の大学院（会計専門職研究科）への内部推薦制度があります。成績優秀者の場合、大学3年生修了後に大学院へ飛び級する制度もあります。その場合は、大学入学後最速5年間で修士号が取得できます。

会計専門職大学院では、一定の要件を満たすことで、公認会計士試験短答式試験の会計3科目免除、税理士試験の科目免除の申請をすることができます。

2024年4月には、会計専門職コースから会計専門職研究科へ4名の学生が進学しています。

会計専門職コース出身者の進路（一例）

本学大学院会計専門職研究科、新日本有限責任監査法人、あらた監査法人、日本ハム、熊本日日新聞社、国税専門官、コンサルティング企業 等

ニュース

▶ 令和5年度税理士試験で会計専門職コースの現役生が科目合格

令和5年度（第73回）税理士試験の合格発表が11月30日（木）に行われ、商学部商学科会計専門職コースに在籍する内田多喜人さん（取材時4年）と山下美月さん（取材時4年）が簿記論と財務諸表論の2科目で現役合格を果たしました。

内田多喜人さんは「高校時代頑張った簿記を大学でも磨きたいと思い、本コースを選択した。3年次から本格的に試験の勉強を始め、コースでの学習に加え、空いている時間は図書館を利用して勉強する時間を作るなど、試験1カ月前は起きてから寝るまで勉強していた。会計専門職コースで実際に働いている先生方の話を聞いたり、会計専門職コースのインターンシップに参加したりと、自分が働くイメージができたことがモチベーションの向上につながった。本学の大学院に進学するので、消費税法の科目合格と、論文作成に励みたい。その後は、税理士法人に就職して、30代半ばには独立することが目標」と今後の意気込みを語りました。

山下美月さんは「将来会計系の仕事に就きたいと思い、母の勧めもあり進学。記憶力がいい方ではないので、問題集を5周解くなど、覚えるまで反復して勉強

した。9時スタートの試験に合わせて机に向かい、1日8時間の勉強時間を確保したことも工夫した点。大学には図書館、ローソン前、新1号館など勉強するスペースがたくさんあるので気分転換しながら学習に取り組めた。私は、大学に入学するまで簿記の勉強をしたことがなかったが、自分が決めた目標に向かって努力をしてきた。後輩たちにも、最初は成績が悪かったとしても、1日休んだら取り戻すのに3日かかるという思いで頑張り続けてほしい」とメッセージを送りました。



内田 多喜人さん（取材時4年）



山下 美月さん（取材時4年）

現役生 Voice



橋本 歩さん
商学科4年
熊本県/開新高等学校出身

信頼される税理士をめざすために 必要な環境が整っています

税理士をめざすために必要な学びの環境がある本コースに惹かれて入学。特に「管理会計論」では、企業経営に必要な適切な意思決定のための管理会計や、M&A実務で使われる企業価値評価などの手法を学ぶことができます。クマガクには授業以外の課外講座も充実しているので、税理士や会計士になるための環境が整っていることも魅力です。今後はクマガクの会計専門職大学院へ進学する予定で、いち早く税理士試験に合格することが目標です。



鴨頭 楓珠さん
商学科4年
佐賀県/佐賀学園高等学校出身

徹底的に学んで知識を深めていき 次の世代に役立つことをしていきたい

高校で日商簿記2級を取得した経験から、「企業内部での数字の動きをもっと知りたい」と会計分野に興味を持ち、スキルアップをめざして本コースを履修しました。新改先生の「管理会計論」では、日商簿記1級レベルという難しい内容ながら、非常にわかりやすく教えていただけます。一般的に知られている企業の実例を挙げ、「なぜこの企業は無借金で経営ができるのか」という問いに対し、理論の面からも説明してくれるところが深い学びにつながります。将来はここで得た自身の知識を社会に還元して、人の役に立つ仕事をしていきたいです。

税理士試験だけでなく、公認会計士 試験の合格者も輩出しています



森口 敦史さん
公認会計士試験合格者
有限責任監査法人トーマツ勤務
2022年3月商学科卒
2023年11月 論文武試験合格



山口 翔也さん
公認会計士試験合格者
有限責任監査法人トーマツ勤務
2023年3月商学科卒
2023年11月 論文武試験合格

担当者より一言

資格取得が専門家の第一歩 資格取得後の進路までじっくり一緒に考えませんか

AI（人工知能）時代の到来によって、人々の働き方は変化するだろうと言われています。特に、公認会計士や税理士などのいわゆる「サムライ業」は、AIの脅威にさらされていると見る向きもあります。

こうした中、従来の「サムライ業」に、新たなアイデアを加え、人間にしかできないサービスを生み出そうとする有資格者も現れています。定型的な業務がAIによって代替されてゆくであろうことを考えると、今後の専門職にはこれまでと違った働き方が求められていると思われます。

本学会計専門職コースでの経験は、こうしたAI時代に生きるうえでの糧になると確信しています。会計専門職コースに所属すると、仲間と机を並べ、資格取得へ向けて勉強することになります。一方、会計以外の科目については通常の商学部の科目を履修しますので、資格試験とは直接関係のない分野についても

学ぶことになります。またゼミ等の活動を通じて、志を同じくする仲間との間でつながりを形成します。このように、在学中に密度の濃い時間を過ごすことで、いわば人間力を高めることが可能です。この点は、専門学校等で試験合格だけをめざして勉強することにはない特長です。学生の皆さんには、会計専門職コースのプログラムで自分の力を高めてほしいと思います。

大学生生活の4年間、場合によっては大学院を含めた6年間、じっくりと将来どうなりたいかをともに考えていきたいと思っています。努力は裏切りません。夢が描けるビジョンづくり、それを実行できる力を一緒に作っていきませんか。

資格取得のためには、相応の時間と努力が必要になりますが、資格取得のためだけに大事な時間を費やすのではなく、多面的な視野を持てる人材になってもらいたいと思っています。

商学部 教授 日野 修造
博士（経済学）・京都大学

資格の魅力

経理事務を筆頭に様々な仕事に役立つ資格があれば就職活動が有利に

近年、活躍の場が広がり、需要も増加。男女の差もなく高収入も

約8割が独立開業。生涯現役で働けて、近年では活躍のフィールドも拡大

日商簿記検定

簿記の知識・技能は、経理・財務に関わる人だけでなく、営業をはじめすべてのビジネスパーソンに必須スキルと言われ、就職にも役立つ資格となっています。会計の理解の基本は簿記を理解することになります。

その習熟度をチェックする日商簿記検定試験は、社会的な信頼が絶大でその評価も高いものがあります。

公認会計士

監査・税務など会計に関する業務の専門家「公認会計士」になるための国家試験です。近年、企業の活動の範囲が広がり、会計も国際化しています。また、官公庁や企業再生における支援業務に対する期待も高まっています。

会計・税務の専門知識を有したプロとして様々なフィールドで公認会計士はその活躍が期待されています。

税理士

税務に関するプロフェッショナル「税理士」になるための国家試験です。合格者の約8割が独立開業していますが、近年では企業内税理士や国際税務、監査業務におけるタックスレビューなど、活躍の場が広がっています。

さらに企業の経営指導や経営戦略など、コンサルタントとしての役割も期待されています。

よくある質問

・ 選抜試験の合格率はどれくらいですか？

過去の実績では、選抜試験の受験者約40名に対して、合格率は約90%となっています。説明会および事前学習会に出席すれば、基本的には合格できるレベルです。

・ 公認会計士と税理士はどのように異なりますか？

税理士は決算書や申告書を作成する側であり、公認会計士は出来上がった決算書をチェックする業務を行います。また、税理士は個人事業主や中小企業が顧客の中心になりますが、公認会計士は大企業が顧客の中心になります。公認会計士から税理士になることも出来ますし、経営アドバイスの勉強もしますので、将来税理士になる場合にも公認会計士を検討するのはよいと思います。税理士試験では、管理会計や原価計算を勉強しませんが、企業経営には必須のもので、税理士志望でもそれらの学習はしておいた方がよいです。

・ 日商簿記1級を取得できればよく、会計専門職を目指しているわけではないのですが・・・？

たしかに、日商1級があれば就職に非常に有利になりますので、将来一般企業に就職するというのを念頭に置きながら、会計専門職コースで勉強していくことはできます。しかし、もし税理士の科目合格を果たせば、自分の気持ちも変わるかもしれません。日商1級で何かできる独占業務はありませんが、公認会計士や税理士になれば、その資格がなければできない独占業務があります。日商1級合格レベルに達すれば、公認会計士や税理士をめざしてみるのもよいことだと思います。

・ 資格を取るだけなら、専門学校に通った方がよいのではないですか？

資格をとるだけというのであれば、専門学校でもよいかもしれませんが、大学でじっくりと本質を考え、議論を重ねることで思考力が養われます。また、公認会計士や税理士として活躍するためには、会計のみの勉強では不十分で他の知識も学ぶ必要があります。さらに、大学院の進学を考えると、大学を卒業しておく方がよいと思います。

・ 大学への編入を考えている専門学校生です。編入後に会計専門職コースに合流することはできますか？

会計専門職コースでは1年次から学習を積み上げていきますので、簿記の知識がない方が2年次や3年次から合流することは困難です。しかし、所定の資格を取得された方なら合流することは可能であり、これまでも複数の受け入れ実績があります。詳細は担当者にお尋ねください。

・ 高校ではあまり勉強していませんでしたが、専門職を目指せるでしょうか？

大学時代の努力次第で受験結果は変わってきます。大学時代に生まれ変わったように努力して資格を取得していく先輩も数多くいます。受験勉強は何年もするものではなく、可能な限り短期集中するべきものです。やる気と適切な努力をすれば、結果はついてきますので、大学で勉強してみませんか。

・ 大学院に行かなくても資格はとれますか？

もちろん大学院に行かなくても会計専門職になることはできます。しかし、大学院に行くことで資格取得が近づきます。特に税理士の場合、5科目と時間がかかるので、短期で資格を取得するためには、大学院の進学を検討してもよいのではないかと思います。飛び級制度を活用して5年間で資格取得をめざすこともできます。



〈お問い合わせ：入試課〉
〒862-8680 熊本市中央区大江2丁目5番1号
TEL:096-364-5161 (代表) FAX:096-363-1289 (代表)

☎0120-62-4095

詳細はPCホームページまたはQRコードから携帯版ページへ。

www.kumagaku.ac.jp

クマガク

検索



きみと未来をつなげる

クマガク



大学基準協会

2022(令和4)年度に財団法人大学基準協会による大学評価(認証評価)を申請し、「大学基準に適合している」との認定を受けました。